

特殊車両の通行に関する要望提出の報告概要

(公社)全日本トラック協会
重量部会
鉄骨・橋梁部会
鉄鋼部会

全ト協 重量部会、鉄骨・橋梁部会、鉄鋼部会の3部会では令和5年12月21日(木)、国土交通省の丹羽道路局長へ特殊車両通行許可に関する要望、久保田物流・自動車局次長へ基準緩和自動車認定に関する要望、警察庁の太刀川交通局長へ制限外積載許可に関する要望を行いました。

全ト協からは、内宮部会長(重量部会)、宮地部会長(鉄骨・橋梁部会)、三村部会長(鉄鋼部会)が出席し、要望書を手交しました。

1. 日程 令和5年12月21日(木)
2. 場所 国土交通省、警察庁
3. 対応者 ①国土交通省 道路局長 丹羽 克彦 様
②国土交通省 物流・自動車局次長 久保田 秀暢 様
③警察庁 交通局長 太刀川 浩一 様
4. 提出者 全日本トラック協会 内宮部会長(重量部会)、宮地部会長(鉄骨・橋梁部会)、三村部会長(鉄鋼部会)

○特殊車両通行許可に関する要望項目(国土交通省 道路局)

3部会を代表して内宮部会長から、夜間の通行時間帯条件の緩和について検討が行われていることに謝辞を述べ、一方で重量物輸送において、物流の2024年問題には特殊車両通行許可がかなり高いハードルになっており、引き続き緩和が必要である状況等を訴え、丹羽道路局長からは、仕事が効率的に進む支援をさせていただけるよう努力しますといったご発言がありました。

また、要望書提出後、国土交通省 道路局道路交通管理課 大井課長と内宮部会長、宮地部会長、三村部会長とで要望内容に関して意見交換が行われました。



左から宮地部会長、内宮部会長、
丹羽道路局長、
三村部会長